

※道路運送法第27条第1項

※運輸規則第38条第1項

実施月	指導・教育 項目
5	<p>①改善基準告知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拘束時間の意味を理解させる。</li> <li>・1日の運転時間の基本は、単純に9時間であることを周知させる。</li> <li>・連続運転時間4時間の制限について理解させる。</li> </ul> <p>②事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常点検で防げる事故もあり、点検のマンネリ化をしないように工夫させる。</li> <li>・ブレーキやタイヤはもちろんのこと、エンジンの調子に気を配らせる。</li> </ul> <p>③危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険の予測が上手にできる人＝事故を起こしにくい人、という事実を認識させる。</li> <li>・「動静不注視」という言葉の意味を理解させる。</li> <li>・見えている危険に対処することの重要性を理解させる。</li> </ul> <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春の全国交通安全運動について</li> <li>・AED講習会（座学及び実技）を実施</li> </ul>
7	<p>④事業用自動車の構造上の特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車高、車長、車幅、死角、内輪差及び制動距離等の確認</li> </ul> <p>⑤主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指示書の指示を守ることの重要性等をしっかりと認識させる。</li> <li>・実運行に基づく坂道の勾配などは、ドライバーから情報を収集することが良い。</li> </ul> <p>⑥健康管理の重要性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メタボは生活習慣病の入り口であることを意識させる。</li> <li>・ドライバーは、長時間労働、不規則な生活、強いストレス環境など、メタボになりやすい職業であることを理解させる。</li> </ul> <p>⑦事業用自動車を運転する場合の心構え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業用自動車の公共性と重要性、運行の安全確保、他の運転者の模範となる安全でマナーの良い運転の心構えを理解させる。</li> </ul> <p>⑩運転者の運転適性に応じた安全運転</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適性診断の結果に基づく運転者の特性を自覚させる。</li> </ul> <p>⑪交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過労、睡眠不足、飲酒、慣れ、過信運転等交通事故の要因となる状態を理解させる。</li> </ul> <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天災地変における安全な運行方法（車間距離の確保等）</li> </ul>
12	<p>⑧乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『急ブレーキをかけない運転』のためにできることを確認させる</li> </ul> <p>⑨旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者や高齢者の立場に立って考えてみる</li> </ul> <p>⑫安全性の向上を図るための装置を備える事業自動車の適切な運転方法</p> <p>⑬非常用信号用具、非常口、消火器の取り扱い</p> <p>各車に備え付けている非常用信号用具、消火器の使用期限の確認及び非常口の動作確認を行う。</p> <p>⑭ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導</p> <p>⑮ドライブレコーダーの記録を利用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有</p> <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始における輸送等の安全総点検について</li> </ul>
1	<p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雪道での走行訓練及びチェーン脱着方法の確認</li> </ul>
2	予備月

※物損事故等が発生した場合、その都度、ドライブレコーダーを用いて教育を行うこと。

## ■初任運転者に対して行う安全運転教育の実施

### ●座学教育研修（10時間以上）

- ・ 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項
- ・ 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ・ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項
- ・ 危険予測及び回避
- ・ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ・ ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正

### ●実技教育研修（事業用自動車運転歴10年以上の指導員による同乗指導で20時間以上）

- ・ 当社作成の実技研修用コースを利用  
坂路・狭路・高速道など、様々な道路状況に応じた運転の指導を実施